

むらの底力 鍛冶職人3 (商家：鍛冶屋)

野鍛冶 (の か じ)

鍛冶屋は製作する製品によって、刀鍛冶・刃物鍛冶・農鍛冶などと言い分けられています。野鍛冶は農鍛冶とも書き、農村で鉄製農具が増加すると、その修理再生として農村を回る鍛冶職人や村内に定住し、土地に合った特色ある農具を生み出す鍛冶屋が現れました。



農具（万能）作りの実演



万能完成品



鈴木 啓支氏（君津市）

鈴木家は3代続く野鍛冶で、祖父は上総湊で修業し、昭和元年に鍛冶屋を始めた。現在は鉞や鍬などを製作している。